

北海道気候変動適応計画（素案）についての意見募集結果

北海道気候変動適応計画（素案）について、道民意見提出手続により、道民の皆様からご意見を募集したところ、9個人・1団体から延べ50件のご意見が寄せられました。

素案に対するご意見の要旨及びご意見に対する道の考え方については、次のとおりです。

○「第1章 計画策定の背景、趣旨等」について

意見の概要	意見に対する道の考え方
1.5℃特別報告書についての記載に加え、その後発表された「土地関係報告書」及び「海洋・雪氷圏特別報告書」に関する記述もあった方がよいのではないか。	両報告書については、今後、計画の見直しを行う際の参考とさせていただきます。 C
「適応の取組を、総合的かつ計画的に施策を推進する」計画であることから、「計画の位置付け」においては、関連する計画及び条例を一覧化することが望ましい。	本計画そのものと関連する条例や関連する条例や計画との関連性については、本文中に図示しています。 なお、適応の施策は広範にまたがり、関連する計画等は、現時点では想定しきれないことから、案のとおりとします。 D

○「第3章 気候の長期変化と将来見通し」について

意見の概要	意見に対する道の考え方
「SRES A1Bシナリオに基づく予測結果を掲載」とあるが、シナリオの説明およびA1Bを選んだ理由なども記載されていた方がよい。	素案では、参照文献で使用されていたシナリオについて記載していましたが、その後、新たな文献が公表されたことに伴い、記載内容を変更するとともに、シナリオの説明を追加しました。 A
RCP 8.5シナリオを用いた、「北海道地方地球温暖化予測情報」の記載内容に更新してはどうか。	ご意見を踏まえ、修正しました。 A
「降水」の記載について、長期変化に係る最新の資料では、日降水量50mm以上及び70mm以上の年間日数がいずれも増加傾向にあるので、これを踏まえて修正してはどうか。	ご意見を踏まえ、修正しました。 A
「降水」の記載について、短時間強雨の年間発生回数に関する記述を追加してはどうか。	ご意見を踏まえ、修正しました。 A

○「第7章 適応の推進方策」について

①取組の推進に関する基本方向について

意見の概要	意見に対する道の考え方
<p>観光業における影響等について、災害的な豪雨や強風等が重なるとツアー等を実施することができず、大きな経済損失になると予測する。</p> <p>スキー場だけではなく、海水浴場やキャンプ場、自然景観を売りにした観光地などへの影響を含む視点が必要ではないか。</p>	<p>重点的な取組を推進する4分野の一つに「産業」を掲げており、その「取組の視点」において、極端な気象現象等が自然資源を活用したレジャーなど観光業へ影響を及ぼす可能性がある旨記載しています。</p>
<p>第7章に掲げる施策がなぜ必要なのか、わかりにくく、推進方策だけが取り上げられるような唐突感が感じられる。例えば、企業経営の分析で使用するSWOT分析のような手法を使って、内部環境と外部環境をまとめてはどうか。</p>	<p>いただいたご意見については、今後、計画の見直しを行う際の参考とさせていただきます。</p>
<p>推進方策で取り上げられている適応策は、気候変動によるマイナス面の影響に焦点をあてた内容となっているように感じられる。もっと、気候の変化を活用したプラス面の推進策を取り上げてほしい。</p>	<p>今後、情報や科学的知見を収集し、積み重ねていくことにより、道内における影響をより正確に把握し、さらなる適応策を検討していきます。</p>
<p>分野毎の取組・施策の羅列となりポイントがつかみづらい。問題の性格上、詳しい目標を盛り込むのはまだ難しい面があるかと思うが、少なくとも「いつ頃の影響に対処しようとする取組なのか」、「脆弱性に対処する取組か、強さを引き出す取組か」などの整理は、あった方がよいのではないか。</p>	<p>いただいたご意見については、今後、国の動向を踏まえて計画の進捗管理の手法を検討する際の参考とさせていただきます。</p>
<p>第5章で記載の既存施策に加えて、第7章に記載の取組等が行われるということか。あまりそのようにはとれず、取組が後退しているような印象を受ける。</p>	<p>第7章の推進方策に掲げる「主な施策」は、第5章の既存施策を踏まえて記載していますが、今後、最新の情報や科学的知見を収集し、積み重ねていくとともに、定期的に施策の実施状況を把握し、さらなる取組を検討していきます。</p>

意見の概要	意見に対する道の考え方
<p>「適応の取組の推進に関する基本方向」における記載順について、「(2)情報や知見の収集と適応策の検討」は「(4)推進体制の充実・強化」との関わりが深いと考えられるため、(2)と「(3)道民や事業者等の理解の促進」を入れ替えるか、もしくは(2)を(4)に包含させた構成とするのがよいのではないか。</p>	<p>適応の取組を進めるに当たっては、情報や科学的知見の収集が特に重要となることを踏まえ、案のとおりとします。</p> <p style="text-align: right;">D</p>
<p>「産業」の「主な施策」において、観光業については影響調査となっているが、調査の次の段階の施策も必要ではないか、もしくは時間軸を示すことが必要ではないか。</p>	<p>今後、最新の情報や科学的知見を収集し、積み重ねていくとともに、定期的に施策の実施状況を把握し、さらなる取組を検討していきます。</p> <p style="text-align: right;">C</p>
<p>「(1)本道の強みを活かす適応の取組の推進」に書かれた施策と、「(2)情報や知見の収集と適応策の検討」との位置づけの違いが不明。</p>	<p>(1)に掲げる施策に取り組みつつ、今後、(2)に基づき、最新の情報や科学的知見を収集し、積み重ねていくことにより、道内における影響をより正確に把握し、さらなる適応策を検討していきます。</p> <p style="text-align: right;">E</p>
<p>情報や知見の収集と適応策の検討について、観測・予測データや知見を収集する仕組みは、すでにつくられているのか。</p>	<p>情報等の収集の仕組みについては、今後、関係機関等と連携し、検討していきます。</p> <p style="text-align: right;">E</p>
<p>「(3)道民や事業者等の理解の促進」の記載に、「『適応ビジネス』の取組の促進を図る」とあるが、項目名と合わないのではないか。項目名に合わせた内容にとどめるか、もしくは「産業の創出」として別立てとするとよいのではないか。</p>	<p>ご意見を踏まえ、項目名を「道民・事業者等の理解や取組の促進」と修正しました。</p> <p style="text-align: right;">A</p>
<p>「適応ビジネス」の説明として、既にある事例を記載すると、一般の市民にもイメージしやすいのではないか。</p>	<p>ご意見を踏まえ、「適応ビジネス」についての説明を追加しました。</p> <p style="text-align: right;">A</p>
<p>「推進体制の充実・強化」に記載の地域気候変動適応センターについて、関係機関・団体とは具体的にどこを指しているのかを詳しく明示するとイメージが付きやすい。</p>	<p>地域気候変動適応センター機能の確保に向け、今後、関係機関・団体との役割分担などについて検討していきます。</p> <p style="text-align: right;">C</p>

意見の概要	意見に対する道の考え方
国内外からの旅行者など、道民・道内だけを対象・想定した取組だけでは不十分であることも念頭に置いた取組が必要だと考える。	今後、最新の情報や科学的知見を収集し、積み重ねていくとともに、定期的に施策の実施状況を把握し、さらなる取組を検討していきます。
	C

②普及啓発について

意見の概要	意見に対する道の考え方
異常気象の増加を受け、子どもたちが自然の中へ入ることへの危険度が増すことから、自然体験型の教育を安全に実施するための研修の実施や専門家等の育成等が必要になってくるのではないかな。	今後、対象や事業者の種別に応じた普及啓発を実施することとしており、いただいたご意見については、実施に当たっての参考とさせていただきます。
	C
自然災害によって様々な企業が影響を受ける可能性があり、企業に対する BCP（事業継続計画）に関する支援や普及啓発が必要ではないかな。	今後、対象や事業者の種別に応じた普及啓発を実施することとしており、いただいたご意見については、実施に当たっての参考とさせていただきます。
	C
「自然環境」の「主な施策」において、温暖化によって、野生生物の生息域が変化すると考えられ、その際に野生生物との今までにない接触が起きるので、野生動物との共生に関する教育的なアプローチが必要ではないかな。	今後、対象や事業者の種別に応じた普及啓発を実施することとしており、いただいたご意見については、実施に当たっての参考とさせていただきます。
	C
「自然災害」の「主な施策」において、水害・土砂災害に関する防災教育も必要ではないかな。	今後、対象や事業者の種別に応じた普及啓発を実施することとしており、いただいたご意見については、実施に当たっての参考とさせていただきます。
	C
「生活・健康」の「主な施策」において、感染症や伝染病に対しての教育的なアプローチも必要ではないかな。	今後、対象や事業者の種別に応じた普及啓発を実施することとしており、いただいたご意見については、実施に当たっての参考とさせていただきます。
	C
道民や事業者等の理解の促進として、学校での教育も必要ではないかな。	今後、対象や事業者の種別に応じた普及啓発を実施することとしており、いただいたご意見については、実施に当たっての参考とさせていただきます。
	C

意見の概要	意見に対する道の考え方
「(3)道民や事業者等の理解の促進」において、「対象や事業者の種別に適した普及啓発や情報提供」とあるが、対話や体験など意識変容に結びつく「学習スタイル」や、緩和策とも連動した適応策の学習の推進といった内容が必要ではないか。	今後、対象や事業者の種別に応じた普及啓発を実施することとしており、いただいたご意見については、実施に当たっての参考とさせていただきます。 C
イタリアでは、来年9月から学校で気候変動に関する授業の義務化を決めたが、まさに計画の中にこうした具体的な取組を盛り込んでいただきたい。	今後、対象や事業者の種別に応じた普及啓発を実施することとしており、いただいたご意見については、実施に当たっての参考とさせていただきます。 C
旧来型の研修会やホームページ等での情報提供・普及啓発だけでは不十分。各主体と連携しながら実際の行動に結びつく手法を見出し、施策に活かしていくことを期待。	今後、対象や事業者の種別に応じた普及啓発を実施することとしており、いただいたご意見については、実施に当たっての参考とさせていただきます。 C
道民や事業者等の理解促進として普及啓発を行うのであれば、市町村と連携した事業展開を期待する。適応策が本当に必要で考えなくてはならない地域へのアプローチを優先的に行うべきである。	今後、対象や事業者の種別に応じた普及啓発を実施することとしており、いただいたご意見については、実施に当たっての参考とさせていただきます。 C

③各主体の役割について

意見の概要	意見に対する道の考え方
各主体の役割の記載内容は誰かから意見徴収をした上で書かれたものであるのか。この計画は道の計画であるので、各主体に対して北海道はどのような取組を行うのかということに焦点を置いた内容とすべきではないか。	本計画では、道のみならず事業者や道民に主体的な取組を進めていただくことを期待するものであることから案のとおりとします。 なお、各主体の役割についての理解を促進するため、普及啓発や情報提供を進めていきます。 D
「国の気候変動適応計画における各主体の役割」の図にある「道民」は、「国民」が正しいのではないか。	ご意見を踏まえ、修正しました。 A

意見の概要	意見に対する道の考え方
<p>「各主体の役割」には、関係機関・団体が必要ではないか。また、例えば、大学や研究機関など具体例を挙げた方が読む側は理解しやすいのではないか。</p>	<p>ご意見を踏まえ、「民間団体」の役割を追加することとし、役割については、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・適応の取組を自らの活動に取り入れること ・それぞれが有する知識や技術等をもとに、道民に適応の取組の環を広げる役割を担うこと <p>を期待する内容としました。</p> <div style="text-align: right; border: 1px solid black; width: 50px; margin-left: auto;">A</div>
<p>適応策を推進するにあたり、道民と行政（市町村）をつなぐ存在として、市民団体の活動が重要になると考えられるため、市民団体（NPO、町内会など）も加えてほしい。併せて、各主体の役割の図にも加えてほしい。</p>	<p>ご意見を踏まえ、「民間団体」の役割を追加することとし、役割については、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・適応の取組を自らの活動に取り入れること ・それぞれが有する知識や技術等をもとに、道民に適応の取組の環を広げる役割を担うこと <p>を期待する内容としました。</p> <p>なお、各主体の役割の図については、国の気候変動適応計画における主体の役割を示すものですので、案のとおりとします。</p> <div style="text-align: right; border: 1px solid black; width: 50px; margin-left: auto;">A</div>
<p>「道民の役割」が、決められた対策を「実践」し、政府や自治体に「協力」することに限定されているのは、「受け身すぎるのでは？」と感じる。気候変動の影響は大きな不確実性を伴う以上、社会的議論に基づくコンセンサスが必要。住民こそが、そうした議論と選択の担い手であることは外せないポイントである。</p> <p>関連して、行政や事業者だけでなく、市民社会側の諸組織・団体の役割も明確に位置付けておく必要があるのではないか。</p>	<p>道民の役割として、まずは、身近なところから自主的に適応の取組を進めていただくことが重要と考えることから、案のとおりとします。</p> <p>また、ご意見を踏まえ、「民間団体」の役割を追加することとし、役割については、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・適応の取組を自らの活動に取り入れること ・それぞれが有する知識や技術等をもとに、道民に適応の取組の環を広げる役割を担うこと <p>を期待する内容としました。</p> <div style="text-align: right; border: 1px solid black; width: 50px; margin-left: auto;">A</div>
<p>「事業者の役割」の「サプライチェーン」については、語句の説明があった方が一般の市民にとっては理解しやすいのではないか。</p>	<p>ご意見を踏まえ、「サプライチェーン」の初出箇所に説明を追加しました。</p> <div style="text-align: right; border: 1px solid black; width: 50px; margin-left: auto;">A</div>

意見の概要	意見に対する道の考え方
<p>「道民の役割」の「日常生活の中で得た気候変動の影響に関する情報」は、どのようなものを想定しているか。</p> <p>また、「国や地方公共団体に提供する」とあるが、どこかに集約の窓口・機能を設けるなどの工夫が必要ではないか。</p>	<p>情報とは、例えば「暑さによって生活に生じた影響」や「身近な動植物の分布域の変化」などを想定しています。</p> <p>また、今後、適応に関する情報収集等を行う拠点としての地域気候変動適応センター機能の確保について検討していくこととしており、これに併せて、国や地方公共団体への情報提供の仕組みについても検討していきます。</p>
	C

④計画の進捗管理について

意見の概要	意見に対する道の考え方
<p>第5章の既存施策と第7章の推進方策との関連がわかる情報が欲しい。例えば、既存施策が当てはまらない新規の方策なのか、既存施策の継続または見直しで進められるものなのかが表で整理されているとわかりやすい。</p>	<p>いただいたご意見については、今後、国の動向を踏まえて計画の進捗管理の手法を検討する際の参考とさせていただきます。</p>
	D
<p>施策の把握・評価手法が未確立であることに触れているが、中長期ではないスパンで情報を収集し、柔軟に計画に反映していくことが不可欠だと考える。「計画の進捗管理」においてそうした姿勢を明確に示していくとともに、「地域気候変動適応センター」をより強化した計画とする必要があると考える。</p>	<p>本計画の期間は概ね5年とし、国の動向や社会経済情勢及び気候変動による影響を勘案し、必要に応じて見直しを行うこととしています。</p> <p>また、今後、地域気候変動適応センター機能の確保についても検討していきます。</p>
	C
<p>計画の進捗管理の記載に、「定期的に実施状況等を把握し、取りまとめることとします。」とあるが、取りまとめて公表することにはいかがか。</p>	<p>計画の進捗管理については、今後、公表のあり方等を含め、国などの動向を踏まえて検討していきます。</p>
	D

⑤その他

意見の概要	意見に対する道の考え方
<p>第5章、第6章と第7章において、分野及び大項目を共通のものとする、もしくは対応関係がわかるものとしてはどうか。</p>	<p>ご意見を踏まえ、第7章に記載の重点分野毎に、対応関係が分かるよう記載を追加しました。</p>
	A

意見の概要	意見に対する道の考え方
<p>第7章に記載されている重点分野と、第6章の選定結果にある分野の関係性を最初に記載した方がわかりやすい。</p> <p>また、第6章の選定結果が、「農業・林業・水産業」の分野から始まっているのに対して、第7章では「自然環境」から始まっているので、混乱を招きやすいと思われる。</p>	<p>ご意見を踏まえ、第7章に記載の重点分野の毎に、対応関係が分かるよう記載を追加するとともに、第6章の選定結果の並び順を踏まえ、第7章における重点分野の記載順を変更しました。</p> <p style="text-align: right;">A</p>
<p>「(1)本道の強みを活かす適応の取組の推進」の記載に「北海道は、…食料供給地を担っていますが」とあるが、「食料供給地の役割を担っていますが」に修正してはいかがか。</p>	<p>ご意見を踏まえ、修正しました。</p> <p style="text-align: right;">A</p>
<p>「(1)本道の強みを活かす適応の取組の推進」の記載に「国土の脆弱性への高まり」とあるが、よく意味がわからないため、表現を修正してはどうか。</p>	<p>ご意見を踏まえ、「国土の脆弱性への認識の高まり」に修正しました。</p> <p style="text-align: right;">A</p>
<p>「(1)本道の強みを活かす適応の取組の推進」の記載にある「関係部局」とはどういうところを指すのか。具体的な部局名をいくつか例示していただいた方がわかりやすい。</p>	<p>いただいたご意見に係る文言については、「(4)推進体制の充実・強化」に記載の文言と重複していることから削除しました。</p> <p>なお、適応の取組は、道の全部局が連携して進めていくこととしています。</p> <p style="text-align: right;">D</p>
<p>適応計画で直接関連するSDGsの目標は「13気候変動に具合的な対策を」であり、それ以外の目標は、直接的な目標ではないと思われるため、目標13を中心に関連する目標を周囲に配置するなど、見せ方に工夫があるとわかりやすいのではないか。</p>	<p>本項目は、推進方策に掲げる「主な施策」が、どのSDGsの目標達成に資するものであるかを示しているものですが、直接的な目標は、目標13に限らず、それぞれの施策毎に様々であることから、案のとおりとします。</p> <p style="text-align: right;">D</p>
<p>「関連する主なSDGsの目標」が唐突である。</p> <p>また、SDGsを出すのであればタグ付けだけでなく、その達成のために環境から社会や経済の課題解決に向けた施策を実施すべきである。</p>	<p>本項目は、推進方策に掲げる「主な施策」が、どのSDGsの目標達成に資するものであるかを示しているものであり、案のとおりとします。</p> <p style="text-align: right;">D</p>
<p>唐突にSDGsが出てきた感じを受ける。それぞれのアイコンが、具体的にどのようなものと関連しているのかがわからないので、単にアイコンを表示しているように見える。</p>	<p>本項目は、推進方策に掲げる「主な施策」が、どのSDGsの目標達成に資するものであるかを示しているものであり、案のとおりとします。</p> <p style="text-align: right;">E</p>

意見の概要	意見に対する道の考え方
関連する主なSDGsの目標として挙げられたゴールが適応の取組にどのように関連するのか分からない。	本項目は、推進方策に掲げる「主な施策」が、どのSDGsの目標達成に資するものであるかを示しているものであり、案のとおりとします。
	E

○その他

意見の概要	意見に対する道の考え方
この計画は、全ての道民に関係することであるため、一般の人が読んでもわかるような語句の使い方を心がけ、難しい語句には注釈をつけるなどの配慮を希望する。	ご意見を踏まえ、必要に応じて注釈をつけるなど、わかりやすい表現に努めました。
	A

※「意見に対する道の考え方」のA～Eの区分は次のとおりです。

A	意見を受けて案を修正したもの
B	案と意見の趣旨が同様と考えられるもの
C	案を修正していないが、今後の施策の進め方等の参考とするもの
D	案に取り入れなかったもの
E	案の内容についての質問等

問い合わせ先

環境生活部環境局気候変動対策課（温暖化対策グループ）

電話 011-231-4111（24-216）